

魚類のダイオキシン類調査結果について

1 趣旨

不法投棄現場下流の杉倉川、熊原川は、県内外から遊漁者が訪れる場所であることから、そこに生息する魚類の食品としての安全性を確認するため、現場下流で採捕したウグイのダイオキシン類調査を実施しました。

2 調査結果

表1には今年度の調査結果を示しています。なお、試料については、平成18年5月下旬に田子町内の熊原川で採捕したウグイ1匹の可食部（筋肉部）のみを分析に供しました。

表2には、これまで国が全国で実施し公表したウグイの調査結果を示しています。

今回のウグイの調査結果は0.62 pg-TEQ/g-wet であり、国の調査結果と比較し、同程度でした。

表1 ウグイのダイオキシン類調査結果

| 採捕地点 | 濃度(pg-TEQ/g-wet) | 備 考 |
|------|------------------|----------------|
| 熊原川 | 0.62 | 採捕時期：平成18年5月下旬 |

表2 公表されている国が実施したウグイのダイオキシン類調査結果

| 年度 | 地域 | 濃度 (pg-TEQ/g-wet) |
|--------|----------|-------------------|
| H11 | 全国(48検体) | 0.15~7.5 |
| H11~14 | 中部地方 | 0.57 |
| | 関東地方 | 2.67 |
| H15 | 関東地方 | 0.67 |
| H16 | 東北地方 | 0.52 |
| H17 | 中部地方 | 1.23 |